



【追加】『17年分の感謝を込めて MD-90 ありがとう』

~3/30(土)広島発羽田行 JL1614 最終便 広島空港でのセレモニー実施について~

2013年3月29日

3月30日(土)JAL1614便において行います記念セレモニーについて、既にお知らせをしておりますが、一部、イベント内容を修正・追加いたしましたのでお知らせいたします。

広島=羽田線で運航しております「マクダネル・ダグラス MD90」が、2012年度末をもって退役予定となり、現在のところ、3月30日(土)JAL1614便が国内線定期便としては最終フライトとなる予定です。日本エアシステム(JAS)が導入したMD90型機の初就航は1996年4月1日。広島空港にも同日に就航して以来17年間、全国の、広島の空を飛び活躍してきた同機への感謝を込めて、最終フライトとなる3月30日(土)JAL1614便において記念セレモニーを実施いたします。

記

日 時：2013年3月30日(土) 19時10分～19時25分（予定時間）

場 所：広島空港ターミナルビル2階 搭乗口B付近

記念便：JAL1614便 広島発 19:40 羽田行

主 催：日本航空株式会社

次 第：

- (1)主催あいさつ
- (2)来賓紹介
- (3)来賓あいさつ
- (4)花束贈呈
- (5)記念便機長あいさつ
- (6)搭乗ゲートにて搭乗者への記念品配布

出席者：

(来賓)

国土交通省大阪航空局広島空港事務所 空港長 島崎完二様

広島空港ビルディング株式会社 代表取締役社長 富永嘉文様

広島県 空港港湾部 部長 加藤 雅啓様 **(修正)**

三原市 総務企画部 部長 梶原 正道様

(主催)

日本航空株式会社 執行役員 加藤淳

日本航空株式会社 広島支店 支店長 島村恭

日本航空株式会社 広島空港整備事業所 統括マネジャー 山口秀一

※JAL1614便の前便(JAL1613便)の到着が遅れた場合にはセレモニー開始時間を

調整させていただく場合がございます。また天候その他やむを得ない理由により飛行機が遅延・欠航する場合がございますので、ご了承ください。

関連イベント

①展望デッキでの航空教室開催

広島空港所の現役整備士が講師となり、MD-90について楽しく分かりやすくお話をいたします。

日時：3月30日(土) 18時30分～19時 (受付開始 18時20分)

場所：広島空港 3階展望デッキ 雨天中止

※ 参加費無料。ご参加希望の方は、当日 3階展望デッキへお越しください。

3月30日は展望デッキを無料開放しております。

当日の混雑状況によっては入場制限をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。

②MD-90 モデルプレーン・レインボーカラー7機、写真ポスター・パネルを展示中

日 時：3月30日(土) 17時まで

場 所：広島空港ターミナルビル 2階 JAL カウンター自動チェックイン機付近

③ 【追加】 JAL1613 便到着時に消防車放水アーチによるお出迎え

3月30日(土)広島到着 19:00 の広島到着便にて、消防車2台の放水によるウォーターアーチにてお出迎えします。

～マクダネル・ダグラス MD-90 型機について～

今は無き往年の名門航空機メーカーである米国ダグラス社。

約50年前に初飛行した傑作機 DC-9 の流れをくむ航空機が MD-90 型機です。日本エアシステム(JAS)が導入した MD-90 の初就航は今から 17 年前の 1996 年 4 月、映画監督の故黒澤明氏のデザインによる、虹を模した 7 種類もの塗装はその大胆ユニークで斬新な塗色から大変話題を呼び、就航先の空港では航空ファンのみならず搭乗客、飛行場を訪れる大勢の人々を驚かせ、目を楽しませてくれました。

洗練された機内アコモデーションや良好な居住性、そして高い運航経済性能も相まって最盛期の在籍は 16 機にものぼっています。一時期、大阪伊丹をベースに活躍していた本機ですが、近年は羽田に足場を移し、JAL 機材の再編・小型化の一翼を担う形で羽田＝広島等の路線に活躍の場を得てきましたが、現在、残る 2 機が 2013 年 3 月 30 日をもって退役予定となっております。



本件についてのお問い合わせ先：

日本航空 広島支店 担当：濱田

TEL:082-244-5421 営業時間 9:30～12:00 13:00～18:00(土日祝日除く)